

<p>企業名</p>	<p>シャープ株式会社</p>
<p>人権方針</p>	<p>人権に関する基本方針 シャープは国連グローバル・コンパクトに参加し、ILO条約などの人権・労働基準に関する国際的な原則に沿った取り組みを推進しています。人権に関する基本方針として「シャープグループ企業行動憲章」および「シャープ行動規範」に、基本的人権と個人の尊厳を尊重すること、差別的な取り扱いや人権侵害を行わないこと、児童労働・強制労働を認めないことなどを定め、従業員に徹底しています。</p> <p>シャープグループ企業行動憲章（抜粋） あらゆる事業活動において、基本的人権を尊重し、差別的な取扱いや人権侵害行為をしません。また、児童労働、強制労働を認めません。</p> <p>シャープ行動規範（抜粋）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. あらゆる事業活動において基本的人権および個人の尊厳を尊重し、また人権侵害に加担しません。万一、事業活動や商品・サービスが人権への悪影響を及ぼしていることが判明した場合は適切に対処します。 2. 児童労働およびあらゆる形態の強制労働を認めず、また、その実効的な廃止を支持します。 3. 採用や報酬、昇進、研修の機会等の雇用慣行を含むあらゆる企業活動において、国籍、人種、民族、財産、肌の色、性別、健康状態、妊娠、性的指向、年齢、配偶者の有無、宗教、信条、社会的身分、家柄、身体的特徴、心身における障がいの有無、政治上の意見等による差別となる行為を一切行いません。 4. いやがらせ、侮蔑、言葉による虐待、セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント等、非人道的な行為や言動を一切行いません。 5. 国際基準および適用される法令に基づき、報復・脅迫・嫌がらせ等を受けることなく、結社する自由、労働組合に加入する自由、抗議行動を行う自由、労働者評議会等に加わる自由等の従業員の権利を尊重し、配慮します。 <p>人権に関する取り組み 社会活動 サステナビリティ シャープ株式会社 (jp.sharp)</p>
<p>調達方針</p>	<p>当社は、日本及び海外でグローバルに生産活動を展開しています。こうしたグローバルな生産活動に際して、国内外のすべての企業に公平な機会を設け、公正な評価により、当社が求める条件に合致した優れた部材を調達するという基本的な考え方をとっています。</p> <p>また、部材の購買活動（当社が製造委託等を行う場合を含むものとし、以下同様とします）においては、あらゆる法、社会規範を遵守し、お取引先さまとの相互協力、信頼関係を築くよう努めるとともに、地球環境保全などの社会的責任を果たす取り組みについても、お取引先さまのご協力を得ながら積極的に推進していきます。</p> <p>基本購買方針</p> <p>1. 購買活動の基本的な考え方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 公明正大を旨として、国内外すべての企業に公平な機会を設け、公正な評価のもとで購買活動をおこないます。 2) 法令、社会規範を遵守し、お取引先さまとの相互協力、信頼関係の構築に努めます。 3) 購買活動を通して、地球環境保全など社会的責任を果たしていきます。 4) 最適な品質とコストを追求します。 <p>2. 具体的な購買活動取組み指針</p> <p>当社は、購買活動を進めるにあたり、「購買活動の基本的な考え方」にもとづき、次のような具体的な考え方にたって購買活動の実践を図っていきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 公明正大な購買活動と最適なコストでの調達 部材の購買は、公平・公正を第一として、市場競争の原理にもとづいて、最適コストを追求していきます。 2) 相互協力、信頼関係の構築 当社のすべての役員、従業員は、法令、社会規範の遵守はもとより、「経営理念」、「経営信条」を具体化する企業行動の指針として制定した「シャープグループ企業行動憲章」「シャープ行動規範」を遵守・実践し、お取引先さまとの相互協力、信頼関係の構築に努めます。

<p>企業名</p>	<p>シャープ株式会社</p>
<p>調達方針 (前ページから続く)</p>	<p>3) 環境保全 当社の環境基本理念『誠意と創意をもって「人と地球にやさしい企業」に徹する』にもとづき、環境に配慮した商品開発や事業活動に取り組みます。また、お取引先さまとの連携によって環境保全活動を強化するとともに、環境負荷の少ない部材の調達をおこなうなど、環境に配慮した購買活動を推進します。</p> <p>4) 最適な品質の確保 お客さまから厚い信頼が得られる商品を提供することは、メーカーとしての責務であり、「最良の商品」を生み出すため、当社の求める品質を満たす部材の確保に努めます。</p> <p>5) 適切な納期の確保と安定供給 お客さまへ安定した商品提供をおこなうため、必要なタイミング(納期)で且つ安定的に部材を確保するように努めます。また、メーカーの義務として、将来にわたる補修部品の確保を図ります。</p> <p>6) 先行技術力 画期的な技術力により、新たな需要を創造するため、独創的な技術、特殊技術など先行技術力を持った部材を積極的に採用します。</p> <p>3. お取引先さまへのお願い事項 当社が事業を展開するうえにおいては、当社のみならず、お取引先さまを含めたサプライチェーンとして、社会的責任を果たす取り組みが求められており、これに応えるためにお取引先さまにおいても、次の項目について遵守いただくようお願いいたします。</p> <p>1) 法令と社会規範の遵守 以下に例示するもののほか、お取引先さまが事業活動を行っている各国、地域において、適用される法令、社会規範の遵守をお願いします。 部材の製造・販売等に関連する法令の遵守 労働関連法令の遵守 安全衛生に関する法令の遵守と適切な労働環境の整備 児童労働、強制労働の禁止 人種、性別などによる差別の禁止、社員個人の尊厳の尊重 環境法令の遵守 贈収賄、不正な行為の禁止</p> <p>2) 健全な事業経営の推進 取引を継続的に行ない、相互協力、信頼関係を築くために、健全で且つ公明正大な事業経営の推進をお願いします。また、経営状況などの適正な情報の開示をお願いします。</p> <p>3) 環境への配慮 環境の保全および環境マネジメントを積極的におこない、環境に配慮した事業活動、商品開発にお取り組みいただくとともに、当社の「グリーン調達ガイドライン」に沿った部材の提供をお願いします。</p> <p>4) 最適な品質とコストの確保 お客さまに「最良の商品」を提供するため、各国、地域の必要な安全基準等の遵守と当社の求める品質を満たす部材の提供をお願いします。 市場競争の原理にもとづいた適正な価格による、部材の提供をお願いします。</p> <p>5) 部材の安定供給 お客さまへ安定した商品提供をおこなうため、確実な納期確保と安定的な部材の提供をお願いします。</p> <p>6) 先行技術力 独創的な技術や特殊技術など先行技術力を有する部材の提案をお願いします。</p> <p>7) 秘密情報の保持 当社との部材の取引を通じて知りえた情報は、厳密に管理し、秘密保持に努めるとともに、当社の了解なく社外に公表しないことをお願いします。</p> <p>基本購買方針 資材調達：シャープ株式会社 (jp.sharp)</p>

企業名	シャープ株式会社
調達方針 (前ページから続く)	<p>またシャープは、誠意と創意をもって、健全な事業活動を推進し、事業活動を行う地域社会の一員として企業の社会的責任(CSR)を果たすことにつとめ、持続可能な社会の実現に貢献するグローバル企業となるための企業行動原則である「シャープグループ企業行動憲章」および、全ての役員・従業員の行動の基準である「シャープ行動規範」に基づいて、CSRを実践しています。</p> <p>CSRの推進にあたっては、部材調達はもとより開発・生産・販売・サービスに至る一連の事業プロセスにおいて、シャープグループのみならず、関係する全てのお取引先(サプライヤー)の皆様とともに、即ち、サプライチェーン全体で取り組むことが求められています。</p> <p>シャープでは、サプライチェーン全体でCSRを推進していくためには、お取引先の皆様のご理解とご協力が欠かせないと考え、シャープ基本購買方針を定めるとともに、RBA(Responsible Business Alliance:責任あるビジネスアライアンス。旧EICC)が策定・公表する「RBA行動規範」に準拠した「シャープサプライチェーンCSR推進ガイドブック」により、お取引先の皆様へもCSR取り組みを要請しています。</p> <p>CSR調達 お取引先の皆様へ サステナビリティ：シャープ株式会社 (jp.sharp) シャープサプライチェーンCSR推進ガイドブック (jp.sharp)</p>
その他取り組み	<p>社会活動 サステナビリティ：シャープ株式会社 (jp.sharp) サステナビリティレポート2024 サステナビリティ：シャープ株式会社 (jp.sharp)</p>